

はい!

みんなで支え みんなで築く
福祉のまち美作

NO.
62

社協です!

平成25年9月号

平成25年(2013年)8月20日
〒709-4234 美作市江見280
TEL.0868-75-2622
FAX.0868-75-7081

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

友愛訪問支援事業で野菜ジュースの配布 「お元気でお過ごしください」



社協だよりは、皆様からお寄せ頂いた社協会費・寄附金の一部を使って発行しています。

2013年
夏のボランティア
体験事業



2013 夏のボランティア体験事業 事前研修会

多くの出会いと
新しい自分の発見の場

美作市社会福祉協議会主催で夏休み期間を利用した「2013 夏のボランティア体験事業」を開催しました。これは、ボランティア活動への理解と関心を深め、ボランティア活動を始めるきっかけづくりを目的に毎年7月下旬から8月末まで福祉施設や地域でボランティアを体験する事業です。

本年度は、中・高生約160名の参加があり、市内の幼児施設・高齢者施設・障害者作業所等37ヶ所の受け入れにより、ボランティア体験を行いました。



施設との受け入れの日程調整

ボランティアには、いろいろな人たちと協力して成し遂げる「楽しさ」や、学校や職場では体験できない「出会い」や「まなび」があります。「2013 夏のボランティア体験事業」に参加された皆さんにとって、今年の夏は、いろいろな人たちとの出会いを通して、生き方・考え方にふれ、自分のことを振り返る機会にもなったのではないのでしょうか。

東粟倉デイサービスセンターにて

午後からはレクリエーションのお手伝いをしてもらいました。ボランティアの中学生が「ひ孫みたいで、かわいいよ!」と利用者の皆さんは喜ばれていました。

中学生の感想

本日の目標(テーマ)・課題 迷惑がからないようにする
利用者の方を玄関で迎えたり、お茶をくばったり、リハビリ体操をした。お昼ご飯の準備を手伝って、午後からはレクリエーションのゲームと一緒に楽しかったです。

本日の目標(テーマ)・課題 指示されたことをきちんとこなす
午前中はリハビリのお手伝いをした。忙しかったけれど、楽しかった。利用者の方とも、少しお話ができて、うれしかった。目標は達成できた。



東粟倉デイサービス

作東通所介護デイサービス施設にて

自主的にテーマを決め、積極的にご利用者の方々に接することができていました。ご利用者の目標を尊重しながら物事をすすめていく姿勢が印象に残りました。皆様に喜んでいただき、直接言葉も聴け、大きな励みとなりましたね。

中学生の感想

本日の目標(テーマ)・課題 自分名前を覚えてもらい、
自分も利用者さん名前を覚える

利用者さんの中には「久しぶり!」というふうに、昨年のことを覚えてくださっている方もおられ、嬉しかったです。血圧や熱をはかられている時、あまり声をかけられませんが、ぬり絵などの時には、利用者さんと一緒にしたり、声かけしたりできたと思います。立つなどの動作の補助や靴をはいてもらったり、移動の手助けをしたりなど、たくさんのことを教えていただきました。時には利用者の方も教えてくださることがあり、しっかり学ぶことができました。帰り際に、皆さんが「1日ありがとう」とお礼を言ってくださり、喜んでもらえて良かったです。

作東デイサービス



高齢者宅への配食サービス



鎌坂峠ツツジ園



**総合ケアサービスセンター
かつた(配食サービス)**



子育てサロン「こっこ」



デイサービス「あいらい」

子育てサロン「こっこ」にて

みんながとても優しく接してくれたので、普段おとなしい子供も楽しそうに遊んでいました。とても助かりました。

高校生の感想

本日の目標(テーマ)・課題 最後まできちんとめんどうを見る

前回来ていた子供たちが今回も来て、部屋に入ってきて、すぐかけよってくれたのがうれしかった。また、今日初めて会った子供もなついてくれたのでよかった。赤ちゃんともふれあうことができ、とても良い経験になった。赤ちゃんを泣きやますることができなかったのが少し残念だった。また、こういう機会があったら参加したいです。



地区社協メニュー事業を審議する委員会

平成
25年度

第1回地区社協事業専門委員会を開催
地区社協友愛訪問支援事業や広報紙作成支援事業を決定

地区社協事業専門委員会（船曳隆司委員長）は、市社協が提案した地区社協メニュー事業を受け、7月11日（木）、第1回専門委員会を開催しました。委員会では、提案された地区社協友愛訪問支援事業や広報紙作成支援事業について慎重に審議し、原案どおり実施することを決定しました。

地区社協友愛訪問支援事業

美作市内にお住まいの65歳以上の一人暮らし高齢者の安否確認と孤独感の解消を目的に地区社協が行う訪問活動に対して、野菜ジュースを1回につき対象者一人あたり2本を無料で提供します。実施回数については、事業実施年度内に2回を上限としています。

地区社協広報紙作成支援事業

地区社協の広報紙を発行することにより地域の方々身近な福祉に関する情報を提供し、地区社協の活動に理解と協力を得ることを目的とします。地区社協が発行する広報紙1回につき基本額10,000円と世帯数に10円を乗じた額を合計した金額を地区社協に助成します。助成は、事業実施年度内に2回を上限としています。

「地区社協事務局体制について」
「福祉委員の位置づけについて」

各地区社協の実態調査から検証し報告を行いました。これらの提案を受けて専門委員会では、各地区社協での協議を行い、次回専門委員会で各地域の意向について報告を行うこととしています。

残暑お見舞い申し上げます。

車のことなら何でもおまかせ下さい

各種自動車販売・車検・板金塗装

民間車検工場

(株)佐々木モータース

代表取締役 佐々木 茂

本社工場 美作市福本793-1
TEL (0868) 74-2228
FAX (0868) 74-2050
板金工場 美作市井口858-1
TEL (0868) 74-3634



(有)下山石油店
英田SS

各種クレジットカード
Tポイントカード使用が可能

従業員一同お待ちしております!

美作市福本638-1
TEL 74-3157 FAX 74-3158
定休日なし 営業時間 午前7時から午後7時

安全で安心な地域社会の実現へ

社明運動で勝英地区保護司会の啓発パレード



道上市長に法務大臣メッセージを伝達する福島さん

勝英地区保護司会による、犯罪と非行のない社会を目指す「第63回社会を明るくする運動」啓発パレードは、7月の運動強化月間に合わせ、4日(木)、美作市、勝央町、奈義町、西粟倉村で実施。市町村長宛の谷垣禎一法務大臣メッセージも伝達しました。

当日、市役所前で行われた出発式には、保護司、市職員約80人が参加。中原啓隆会長のあいさつに続き、会員の福島協さんが「犯罪や非行のない安全で安心な地域社会の実現は多くの国民の願い」との法務大臣のメッセージを代読し、道上政男美作市長に手渡しました。

閉会后、参加者は広報車などで巡回宣伝活動に出発。管内各市町村で啓発活動を行いました。



社協だよりをホームページに掲載しました

平成21年度発行分社協だよりから最新号までを「美作市社会福祉協議会ホームページ」に掲載しました。今後も、最新発行の社協だよりを掲載いたしますので、ぜひご覧ください。

ホームページアドレスは「<http://www.mimasakasyakyo.jp/>」です。



当店ご来店困難な(体の不自由な方・寝たきりの方) 老人福祉施設・障害者支援施設・その他施設、訪問サービスいたします!



サロンペペ

美作市明見137番地(docomo前)
TEL 0868-72-9800
0800-200-9811
<http://salon-pepe.com>

シルバー会員募集
(65歳以上)

カット
¥1,500

北は北海道から南は沖縄県まで全国No.1酒販売チェーン店

お酒のことなら まさや



麦焼酎 25度 720ml 1,980円

美作市位田239-1

電話 72-2616

●楽天市場まさや店
●Amazonまさや店



新潟県知事賞受賞酒
霧の塔

清酒 大吟醸 720ml 5,500円

オープン!!



支所だより

美作支所

美作北小学校福祉体験授業

7月8日(月)、美作北小学校4年生が体育館にて、保護者の方と一緒に福祉体験授業をしました。

児童と保護者の約130名が、クラスごとに分かれて、車いす体験とアイマスク体験をしました。障がいのある方の気持ちや不安が分かるように、まず自分たちが車いすに乗ったり、アイマスクを付けて、介助をしてもらい、その後で保護者の方を介助しました。

車いすを持ち上げる時や、アイマスクで段差を越える時など、しっかりと声を掛けながら、お手伝いできました。

今後、困っている障がい者の方を見かけたら、手を貸してあげられるような人になってほしいと願っています。



アイマスク使用の体験



車いすでの体験授業

作東支所

子どもも大人も、みんなで遊ぼう！

江見東部地区レクリエーション大会開催

7月21日(日)、作東育苗センターにて第5回江見東部地区レクリエーション大会がにぎやかに開催されました。

この大会は、地区の活性化と多世代交流を目的に、江見東部地区の自治振興協議会と地区社会福祉協議会との共催で毎年企画されているものです。夏らしい日差しの下、子どもからお年寄りまで約150名の地域の方々が集って、丸太切り大会や囲碁ボール大会、じゃんけん大会など、盛りだくさんの内容が用意され、集まった方々は思いに楽しめました。

丸太切りコーナーでは、お父さんと一緒に一生懸命に丸太切りにチャレンジする子どもたちの姿や、にこやかに見守る熟練の方の姿もあり、地元の親睦大会ならではの微笑ましい光景がありました。

参加された方は「毎年恒例じゃけん楽しみにしてるんよ」と、にこやかに話されました。



ソーメン流しに夢中の子供たち



丸太切りに汗をかくお父さん方

英田支所

子育てサロン「つくしんぼ」親子で気軽に遊びこぼれ

子育てサロン「つくしんぼ」は、毎月2回、午前10時から英田生涯学習センター2階で開催しています。

6月28日(金)には、市内上山の永井智子さんを迎えて、子育て中のお母さん方にヨガの指導をしていただきました。お母さん方は、永井さんの指導のもと、ヨガ体操で日頃の子育ての疲れを癒されていました。

また、7月5日(金)には、「つくしんぼ」に参加した親子やボランティアの方々による七夕会を開催しました。七夕を飾った会場では、子どもたちに絵本の読み聞かせをして七夕会を盛り上げ、楽しいひとときを親子で楽しみました。

子育てサロン「つくしんぼ」では、毎月趣向を凝らし開催しています。子育て中の親子がふれあう良い機会ですので、お気軽にご参加ください。



七夕会で親子のふれあいを深める



ヨガの指導を受けるお母さん方

榎原下サロン活動より

ラジオ体操で 三世代交流を深める

榎原下(美作地域)の三世代交流ラジオ体操には、13年の歴史があります。今年も夏休みになると、40名から50名の人々が集まり、ラジオを囲み、和やかにラジオ体操をしています。

小さい子どもには、6年生のお姉さんが親切に体操を教えてくださいます。とっても微笑ましいですよ。朝ラジオ体操に行けば友達に会える、今日の遊びの約束ができるからと、ルンルンで体操に来ています。元少年少女の方々も自分の健康のため、井戸端会議の場として会場に来て、自分の悪いところを鍛えて、少しでも体を軽くしようと頑張っています。

榎原下の名物と言えば、なんと84歳と81歳のお姉さんです。とっても頼もしい先輩方です。私たち少しか若い者も、こうありたいと願っています。榎原下のみんなは楽しみながら、体を動かして、自分の健康管理をしています。

今年も榎原下のすこやか広場には、6時30分になると、ラジオ体操の音楽が鳴り響いています。

(榎原下民生委員 辻 美春様寄稿)



子どもから高齢者のラジオ体操

多額のご芳志

多額のご芳志をお寄せいただき誠にありがとうございました。



平成25年6月21日から
平成25年7月20日 受付分

香典返し

(敬称略)

大町 里見 憲亮 様
(亡) 薫 様
右手 長畑 勝恵 様
(亡) 了也 様
古町 小寺 健次 様
(亡) 久夫 様
立石 新免 例治 様
(亡) 月枝 様
明見 山本 精一 様
(亡) 玉子 様
入田 木村 正彰 様
(亡) 巖 様
入田 山本 武男 様
(亡) 政枝 様
榎原上 福田 慎一 様
(亡) 貢 様
平福 岸本 真佐子 様
(亡) 諭美 様
榎原下 神崎 芳雄 様
(亡) 一二江 様
猪臥 江見 辰男 様
(亡) 信子 様

猪臥 平山 文江 様
(亡) 豊重 様
北原 岡崎 能久 様
(亡) つきの 様
友野 安藤 初子 様
(亡) 博之 様
海田 道広 清子 様
(亡) ふみ 様
位田 濱田 宏記 様
(亡) 昌三 様
長内 重平 好一 様
(亡) 幸子 様
則平 福田 孝男 様
(亡) ひさる 様
小野 新免 直樹 様
(亡) 正二 様
栗井中 安東 行治 様
(亡) 義雄 様
宮原 岡田 浩 様
(亡) 啓太 様
山手 坂本 敏明 様
(亡) 敏 様
瀬戸 松本 謙二 様
(亡) 高夫 様
土居 仲本 智 様
(亡) さつ子 様

表紙の写真

65歳以上の一人暮らし高齢者の安否確認と孤独感の解消を目的に、「お元気で過ごしてください」との意を込めて、このほど栗井地区社協(作東地域)役員が対象者に野菜ジュースを配布する訪問活動が行われています。

配布した野菜ジュース

上福原 黒石 俊幸 様
(亡) 説雄 様
白水 春名 俊和 様
(亡) 道治 様
万善 上野 博三 様
(亡) みや子 様
奥 長畑 收一 様
(亡) 精一 様
津山市 内田 一 様
(亡) 通重 様
岡山市 王前 宣臣 様
(亡) 喜久子 様
岡山市 原 千恵子 様
(亡) 野竹義男 様
明石市 上阪 裕之 様
(亡) 泉 照男 様

今年度第1回の地区社協事業専門委員会が開催され、「友愛訪問支援事業」や「広報紙作成支援事業」など新たに地区社協メニュー事業が追加された。これらは、地区社協での見守り活動の推進や地区社協活動を地域住民に周知するためのものである。

自然は四季折々に厳しさや恵みを演出し、人類の文化・文明を育んできたが、地域福祉活動も適宜の刺激の中で推進されるものであろう。

一般寄付

豆田 (株)レイテック様

編集後記

暑かった今夏も、はや残暑といわれる季節となった。その残暑とは、「立秋の頃から秋分の頃までの間の暑さ」とある。それは、夏から秋に向かう季節の変わり目で、四季の移り変わりを感ずる言葉でもある。

編集・発行 社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

<p>本所・作東支所 〒709-4234 美作市江見280 TEL (0868) 75-2622 FAX (0868) 75-7081</p> <p>大原支所 〒707-0412 美作市古町1850-1 TEL (0868) 78-0509 FAX (0868) 78-3230</p> <p>美作支所 〒707-0014 美作市北山401 TEL (0868) 72-3677 FAX (0868) 72-3969</p>	<p>勝田支所 〒707-0113 美作市真加部1616 TEL (0868) 75-3601 FAX (0868) 75-3602</p> <p>東栗倉支所 〒707-0403 美作市東青野844-1 TEL (0868) 78-2800 FAX (0868) 78-2946</p> <p>英田支所 〒701-2604 美作市福本806-1 TEL (0868) 74-2488 FAX (0868) 74-3232</p>
---	---